

2 病害虫発生予察情報の提供

1) 病害虫発生予察情報(平成25年1月~12月)

種類	発表回数	号数	備考(発表日)			
発生予報	12回	第10号	1月18日	2月22日	3月15日	4月19日
		(H24)	5月24日	6月21日	7月19日	8月23日
		~第9号	9月20日	10月25日	11月21日	12月13日
いちご病害虫情報	12回	第8号	1月18日	2月22日	3月15日	4月19日
		(H23)	5月24日	6月21日	7月19日	8月23日
		~第7号	9月20日	10月25日	11月21日	12月13日
注意報	2回	第1号	水稻 イネ縞葉枯病(ヒメトビウンカ媒介)			6月17日
		第2号	水稻 斑点米カメムシ類			7月19日
特殊報	2回	第1号	チャノキイロアザミウマ(新規系統)の発生について			4月22日
		第2号	モトジロアザミウマの発生について			7月1日
植物防疫ニュース(速報)	33回	第27号(H24)	ヒメトビウンカ越冬世代幼虫の縞葉枯病ウイルス保毒虫率が高まっています!			1月17日
		第28号(H24)	トマト灰色かび病の発生が増えています!			1月18日
		第29号(H24)	イチゴ灰色かび病の発生に注意しましょう!			1月18日
		第30号(H24)	いちごのアザミウマ類の発生増加に注意しましょう			2月12日
		第31号(H24)	トマトかいよう病のハウス内での発生増加に注意しましょう。			3月14日
		第32号(H24)	麦類の赤かび病は適期に防除を行いましょう!			3月27日
		第1号	タバココナジラミの施設内での増殖に注意し、トマト黄化葉巻病の発生拡大を防ぎましょう!			4月8日
		第2号	適期にナシ黒星病の重点防除を実施しましょう。			4月19日
		第3号	斑点米カメムシ類対策は、まず水田内の雑草防除から!			5月1日
		第4号	ナシ疫病の発生に注意しましょう			5月9日
		第5号	親株床でイチゴ疫病の発生が見られます。育苗期の発生に注意しましょう!!			5月20日
		第6号	イネドロオイムシが前年に比べ多く発生しています。ほ場をよく観察し、適期を逃さず防除しましょう!			6月5日
		第7号	ナシの黒星病発生増加に注意が必要です!			6月19日
		第8号	なしのチャノキイロアザミウマ発生に注意しましょう!			6月26日
		第9号	なすのアザミウマ類の発生増加に注意しましょう!			6月28日
		第10号	今後の斑点米カメムシ類の動向に注意しましょう!			7月4日
		第11号	県内各地でイチゴ炭疽病の発生が見られます。育苗期の発生に注意しましょう。			7月11日
		第12号	イネ縞葉枯病の発生が早く、多い状況です。県中北部でも発生ほ場が急増しています。			7月19日
		第13号	オオタバコガの誘殺数が増加しています!			7月25日
		第14号	水稻の葉もち感染好適条件が広い範囲に出ています。ほ場をよく観察して、穂いもちに注意しましょう。			7月29日
		第15号	いちご定植前に育苗床をよく観察し、健全苗の確保に努めましょう。			8月27日
		第16号	大豆におけるハスモンヨトウの発生に注意しましょう!			8月27日
		第17号	大豆で吸実性カメムシ類の増加が懸念されます!			8月27日
		第18号	ハウス周辺環境の整備とタバココナジラミ防除を徹底し、トマト黄化葉巻病を防ぎましょう!			9月2日
		第19号	県全体でイネ縞葉枯病が増加しています!速やかな秋耕で、縞葉枯病の伝染源を減らしましょう!			9月20日
		第20号	いちごのハスモンヨトウによる被害発生に注意しましょう!			10月8日
		第21号	いちごのアザミウマ類による秋期被害に注意しましょう!			10月8日
第22号	いちごのハダニ類が急増しています!			10月16日		
第23号	トマトかいよう病は予防と発病株の早期発見が重要です!			10月31日		
第24号	再生稲の縞葉枯病発生ほ場は、速やかに丁寧に耕起しましょう!			11月6日		
第25号	トマト灰色かび病対策は予防と初期防除が重要です!			11月13日		
第26号	トマト葉かび病の発生が増えています!			12月13日		
第27号	イネ縞葉枯ウイルス保毒虫率が急上昇しています!			12月20日		